

学校だより



平成十八年度 六月号
発行京都市立桃陽総合養護学校
平成十八年五月二十六日

竹伐り会式(たけきりえしき) 六月二十日(火) 鞍馬寺
千年以上の歴史を伝える、京都でも有数の古儀。長さ四メートル、太さ十センチもある青竹を大蛇になぞらえ、二人一組に法師達が分かれ、竹を伐る速さを競います。左を丹波座、右を近江座と呼び、弁慶破りの法師が山刀で一氣に切り落とし、両座の一年の豊凶を占う行事。

生活を豊かに 楽しく



京大病院分教室

五月らしいさわやかな季節を感じる間もなく、梅雨に入っていくさうです。京大病院分教室では、人数も少しずつ増え、なか少しパワフルになってきました。今年度、第一回目の「わくわく活動」を行いました。「わくわく活動」は小学部、中学部の子ども達が協力し、自分たちの力で企画、運営して院内学級での生活を豊かに楽し、社会性をはぐくむことをねらいとして始まったものです。今回は中学生三名、小学生二名が参加し、マールケーキ作りにチャレンジしました。二チームにわかれ、それぞれが役割分担をし、レシピを見ながら作りしました。中には、今回がほとんど初顔合わせの人もいたのですが、そこは中学生が上手にリードし、声をかけながら仲良く作ることが出来ました。



少し、失敗もあったのですが、それも手作りならではの、みんなで味わい、楽しいひとときを過ごしました。今は、次回のわくわく活動に向けて企画中です。次は、憲法講話の様子です。学校長が、憲法の基本的な考え方や、一人一人を大切にすることについて、卒業生が制作した人権ポスターなども使ってわかりやすく話しました。その後それについて、小中それぞれで学習をしました。小学生はルールが

あることによって、友達と仲良く、気持ちよく過ごせているということについて、中学生は憲法の考え方を知った上で、一人一人違う人が、大切にされながら一緒に生きていくために、必要だと思ふことについて意見を出し合いました。普段から思いやりがあり、どちらかという自分我慢するということが多い子ども達なので、自分も人も大切にするために、違いをわかつくとする努力や、自分の考えやおもいを人に伝えていく大切さについて確認しました。

願いを受けて

映画会

二赤病院分教室

『コナンの映画を見た』というK君の願いを受けて、分教室に特設会場を

京都御苑にでかけて

総合的な学習で、京都御苑に行きました。デジタルカメラで京都御所や春の風景を撮ってレポートにまとめました。

子どもの感想

「すごくいい天気で、外国人の観光客が多く、犬もたくさんいた。今年の4月からできた、休憩所もあった。

京都御所はとても大きかった。テニスコートや広いグラウンドもあった。冬に行った時と比べて花がたくさん咲いていた。

三匹の犬にであつたね。名前は、チョコ・レート・パフエ。みんなで笑ったり



校外に行くとは普段とは違
ったいろいろな出会いが
ありました。」(小六Fさん)

「たけのこ堀」に

参加したよ。」

訪問教育

早いもので新しい学年が
始まり二ヶ月が経とうとし
ています。現在、訪問教育
は、小学生が七人、中学生
が三人の計十人です。市内
の四つの病院に入院してい
る友だち、自宅療養をして
いる友だち、自宅療養をし
ながら前籍校に試行登校を
している友だちなど、ひと
りひとりがそれぞれの目標

に向かってがんばっていま
す。ゴールデンウィーク以
降、退院・退学した五人の
みなさんも元気に前籍校へ
登校しています。

今月は、春の大きな学校
行事の一つであるたけのこ
堀りに参加したお友だちを
紹介したいと思います。

四月二十八日のたけのこ
堀りには、小学六年生のM
さんが参加しました。Mさ
んは、本校小学部の友だち
といっしょに、隣接してい
るまなびの森の中に入り、
たけのこ堀りをしました。

また、五月一日には、中学
二年生のDさんと中学三年
生のNさんが訪問中学部の
先生といっしょに、たけの

こ堀りをしました。三人と
も初めての経験だったので
すが、力をふりしぼり、一
生懸命掘り進んで、大きな
たけのこをゲットすること
ができました。

では、その時の感想を紹
介します。

「たけのこほりは、はじ
めてで、すごく楽しみにし
ていました。やり始めると
思ったより力がいって、け
っこうつかれたけど、むち
ゅうでほっていったら最後
に大きくわでねらいをさだ
めてふりおとしたら、けっ
こうデカイのもほれてすご
くうれしかった。帰り、か
ごがすごく重たかった。家
にたくさん持って帰って、
たけのこご飯や煮ものとか
いっぱいあったから、いろ
んな料理をしてもらって、
やわらかくてすごくおいし
かった。おばあちゃんとか
にもあげたらすごくよろこ
んでくれてうれしかった。
もうできないかもしれない
けど、できたらまたやりた
い。」 (小六Mさん)

「初めてたけのこ堀りを
して、初めは力仕事だった
から私には「ムリ」って思っ
ていたけど、やりはじめた

ら意外と楽しかったし、ス
トレス発散にもなったから、
とても気持ちよかった。く
わでたけのこを掘って掘っ
て掘りまくったら、けっこ
うでかいのもとれたとき、
気持ちよかった！また、や
りたい。」 (中二Dさん)



豊かな自然に囲まれて

国立病院分教室

新緑の季節もあと数日
で終わろうとしています。
国立病院分教室のまわり
には、緑豊かな森があり、
そこではいろいろな鳥た
ちの声も耳にすることが
できます。三階の分教室で
学習をしているときも何
種類もの鳥の声が聞こえ
てきます。

つい先日、中学部のN
君と、それらの鳥を探しに
森へ行ってみました。よい
天気のおかげで静かに耳を
澄まして鳥の鳴き声を聞



いていると、N君も心がゆ
ったりとしてくるようだ

す。これからも豊かな自然の恵みを感じながら、楽しく学習をすすめたいきたいと思っています。

いい思い出！

本校小学部

四月二十八日金曜日に
たけのこ掘りを行いました



た。子どもたちは、元気一杯にまなびの森へ入っていききました。しばらくすると、どこからともなく大きな声で「これ、たけのこや」「これもや」と言う声。みんなたけのこそうにたけのこを掘っていました。多い子で七、八本、少ない子でも五、六本掘っていました。学校へ帰ってから、何本か選んで持ち帰りました。お家でどんなたけのこ料理をたべたかな？また、五月九日火曜日に恒例の運動会を開催しました。天候に



も恵まれ、子ども達は、日頃の練習の成果を存分に発揮し自分や紅組、白組のため一生懸命頑張ってくれました。種目の中に保護者や病院職員、教職員参加の種目もあり、ふだん見られない一面も見られたりと、とても和やかな雰囲気でした。どちらの行事も子ども達には、いい思い出になったと思います。

本校中学部

五月九日晴天の中、運動会が行われました。真剣な

顔つきで走ったり、玉入れの玉を投げ入れる、活き活きとした生徒たちの様子が



随所に見られ、とても心が熱くなる運動会でした。また、フオークダンスも二曲することができ、保護者、病院職員の方々や我々教職員も大いに楽しめた一日でした。

六月始めに一、二年生は

職場体験、三年生は修学旅行を控えており、それらに向けて、一、二年生は挨拶・敬語の仕方など、三年生は見学場所を調べ、しおり作りなどに取り組んでいます。充実した三日間になりますように。

教室で『こいのぼり』が泳いでいます

府立医大病院分教室

府立医大病院分教室には教室が二つあります。そのどちらにも小学生がくつた『こいのぼり』が泳いでいます。

それぞれの教室で学習する子どもたちの個性があふれた『こいのぼり』です。図工の時間につくりました。『わたしのこいのぼりのウロコはハート形やでー』『ぼくのは…』とひとりひとりが自分の思い描く形に色紙を切り取ったり、パスで描いたりしました。教室の中にさわやかな五月の青空ができました。

また、中学生は、美術の時間に花の絵を描きました。生花は、感染症が心配なので、造花を手本にして書きました。スケッチのつもりで、鉛筆を使って書いて

ていましたが、『理科の観察みたいになったかな』などといいながら、大変丁寧に描いてくれました。その



うちに、色も塗ろうということになって、色鉛筆で綺麗に塗ってくれました。また、ある生徒は、花は細いからと、竹細工の犬の形をスケッチしました。『花より簡単と思ったけれど、結構難しかった』と

花を描いた人は『形があるものを描くのはすごくにがて、自分で想像したものを描くほうがいいです』とか、『難しかった、はなびらが五十枚くらいあって、大変だった』と感想をいつてくれました。ベッドサイドの学習をしている生徒たちは、サッカーボールの立体ジグソーパズルを作ったり、先生と囲碁を打ったりして、学習の後の時間をすごしています。

新しい企画として、今月号から、京都市
桃陽病院の中尾安次院長先生に、コラムを
お願いしました。

老子の「無為自然」は美空ひばりの「川の流れのよ
うに」と似た考えかも

京都市桃陽病院長 中尾安次

今老子思想の本を読んでいます。
「無為自然」という言葉を知りました。いや学生時代から
「老子」や「無為自然」という言葉自体は知っていましたが、
当時は頭の中を素通りしていき、試験のために覚えていた
だけです。
六十歳を過ぎて老子を読み返してみると、ストンと胸の中
におちるものがあります。「無為自然」はその一つです。
「道のままに任せて、人為を排除せよ」という考え方だそ
うです。政治のあり方について言ったものでしょう。
ついでに、そこから欲望を持たない「知足」の精神が生ま
れてくるそうです。現代社会では「足るを知る」は随分と
忘れられた徳です。
「無為自然」は美空ひばりの大ヒット曲「川の流れのよう
に」に生き方が似ています。

知らず知らず 歩いてきた
細く長いこの道

ああ川の流れのように ゆるやかに
いくつも 時代は過ぎて

生きることは 旅すること
終わりのない この道

ああ川の流れのように おだやかに この身をまか
せていたい

私の解釈が間違っていたら教えてください。ちよつと変で
しょうか。

6月行事予定 本 校

訪問教育 分教室

- 1 (木) 歯科検診
- 2 (金) プール清掃
- 7 (水) 修学旅行 (中3) 職場体験学習 (中1 2年)
- 8 (木) 修学旅行 (中3) 職場体験学習 (中1 2年)
- 9 (金) 修学旅行 (中3) 職場体験学習 (中1 2年)
- 13 (火) 科学センター学習 (小5 6・中1年)
- 15 (木) プール学習開始
- 24 (土) 土曜参観・懇談会
- 26 (月) 代休日 (本校)

- 7 (水) 修学旅行 (中3) 職場体験学習 (中1 2年)
- 8 (木) 修学旅行 (中3) 職場体験学習 (中1 2年)
- 9 (金) 修学旅行 (中3) 職場体験学習 (中1 2年)
- 13 (火) 科学センター学習 (小5 6・中1年)

7月行事予定 本 校

訪問教育 分教室

- 6 (木) 朝会、夜間学習閉講式 (小)
- 7 (金) 七夕集会 (小)
- 10 (月) 保健週間、夜間学習閉講式 (中)
- 12 (水) 児童生徒会運営委員会
- 13 (木) 宿泊学習 若狭海の家
- 14 (金) 宿泊学習 若狭海の家
- 18 (火) 進路懇談会 (中3)
- 19 (水) 懇談会
- 20 (木) 懇談会
- 25 (火) 授業終了
- 26 (水) 夏季休業
- 28 (金) 登校日・プール指導
- 31 (月) 登校日・プール指導

- 7 (金) 七夕集会 (小) 本校にて
- 13 (木) 宿泊学習 若狭海の家
- 14 (金) 宿泊学習 若狭海の家
- 19 (水) 懇談会
- 20 (木) 懇談会
- 25 (火) 授業終了
- 26 (水) 夏季休業
- 27 (木) 夏季補習
- 28 (金) 夏季補習
- 31 (月) 夏季補習